

ヨコハマ市民まち普請事業

第1次整備提案書



※ 記入上の注意

- ① 2号様式はページを増やさず、必ず2ページ以内でまとめてください。
- ② 2号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。
- ③ 位置図及び現況写真以外に、整備提案のイメージ図などの資料をA4判2ページまで添付することができます。その際、資料の両側に15mm以上余白を確保してください。

| | |
|----------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 整備提案名 (25字以内) | 地域に愛される浜マーケットを次の世代に残していこう！(≠) |
| 提案グループ名 (25字以内) | 商店街活性化×若者の働く場創出プロジェクト推進チーム |
| グループの現在の主な活動内容及び最近5年以内の活動実績 | ニートやひきこもりの若者達を20年に渡り支援してきたK2インターナショナルの活動の中で現代の若者が自立する為に地域との連携が必要であると強く感じ、浜マーケットと連携した事業を展開してきた。 昨年度より経済観光局空き店舗対策事業にてマーケット内に飲食店を出店し、また商店街との連携による様々なかわりを持ってきた。 |
| 整備場所の所在地 (町名又は丁目まで記入) | <p style="text-align: center;">磯子 区 久木 町・丁目</p> ※位置図及び現況写真(各A4判1ページ)を添付してください。 |
| 整備提案の内容 (どのような整備を提案するのか文章で記入してください) | ① 浜マーケット入り口に新しい看板とライトアップ。再建後も浜マーケットの趣を残す象徴として昔懐かしい雰囲気を残したものにします。 ② 入り口のアーケードをリニューアル(ペンキを塗り、明るくライトアップ)16号線を走る車や歩道を歩く人達が安全に通れるようにする) ③ いこいの場の整備 浜マーケット中央部分にある休憩所を市民の人達が入りやすく、休憩しやすい場所として整備する。 浜マーケットの昔懐かしい写真や資料などを展示し、浜マーケットの歴史等を若い世代に知ってもらい、異年齢の交流をする機会を作る。 <p style="text-align: right;">整備費用の概算額：約500万円</p> ※添付資料として整備提案のイメージ図を添付することができます。(記入上の注意③) |
| 整備提案の動機や背景 (整備に対する地域のニーズや整備によって解決したい地域の課題、整備の必要性などに触れながら箇条書きで記入してください) | 私達は昨年度より浜マーケットの連携による若者支援と地域活性化のモデル事業を展開してきた。事業がやっと起動に乗り出した矢先に、突然の火災にて、私達の店舗も含め17店舗が被災した。 私達がこの事業を展開してきたのは単に働く場という事ではなく、若者の力が地域に生かされ、互いが助け合う関係性をつくりたいと活動してきた。今回の火災で、我々も実際に被害を受け今後の展開も模索しているところだが、一方でこのような状況であるからこそ、地域と若者達が力を合わせ、商店街の再生、地域の活性化、そして昔ながらの地域のよさを残す為に力を注ぎたいと考えている。 |

| | |
|------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>整備の効果 (整備したい施設がどのような人たちに利用され、地域にどのように貢献すると考えますか?)</p> | <p>高齢化が進む地域・商店街に今回の大きな火災が重なり、商店街も地域の人達も精神的に大きな打撃を受けた。また今後への不安も大きく募らせている現状だ。商店街を利用している地域の人達にとって、アーケードが明るくきれいになったり、看板を地域の人達と共に作り、飾られる事により、マーケットの再建を象徴する事となる。</p> <p>また、休憩所の整備と展示物は浜マーケットが地域で愛されてきた歴史を若い世代に伝え、残し伝えていく事、地域の人達にも昔を懐かしみい世代の交流の場にもなると考えている。商店街がただ買い物をする場ではなく、地域のコミュニティーとして愛される場所として残っていくために大きな効果があると確信している。</p> |
| <p>整備した施設の維持管理・運営 (整備した施設の維持管理や運営に、提案グループや地域住民等がどのようにかかわっていきますか?)</p> | <p>維持管理は磯子商店街商業協同組合（浜マーケット）が中心となり、町内会や有志ボランティア等が維持管理を行う。</p> <p>特に、応募した我々の団体に集う若者達が実際に清掃や管理などの実務を行う事が出来る。</p> |
| <p>○提案内容におけるアイデアやユニークさ ○提案を実現するために活用する地域の資源 注4) ○その他提案について特にPRしたい点</p> | <p>私達のグループには多くの若者達の力があります。社会的な問題になっている不労若者達ですが、彼らは単に働かない者たちではありません。このような提案をするグループは高齢の人が多いたと思いますが、私達にはマンパワーとなる若者達が多く、この提案を通して人とのつながり、異年齢の交流が出来る事です。</p> <p>また、提案を実現する為には様々な地域の人的資源が必要となります。マーケットの火事以来、沢山の方から応援や具体的に手伝いたいという申し出を頂いています。そのような力を今回の提案に活かして生きたいと思えます。</p> <p>浜マーケットは歴史的にも非常に価値のある商店街であるが、このような火災によりその魅力は失われつつある。火災等からの安全を守らなければならないという一方で、懐かしい商店街をどのように残していくか?というところに視点を定め今回の事業を提案した。</p> |

注4) 「地域の資源」とは、次のようなものを想定しています。

- 「ヒト」の例
 - ・地域のPTAから協力を受けられそう。
 - ・地域に設計の専門家がいる。
- 「モノ」の例
 - ・整備に必要な材料を安く入手できそう。
 - ・整備に必要な建設機械を安く借りられそう。
- 「カネ」の例
 - ・自治会町内会から資金的な支援を受けられそう。
 - ・バザーなどで資金を集められそう。

| 整備場所の地権者等 ^{注5)} への提案内容及びコンテストに応募することについての説明状況 | |
|--------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|
| 説明の相手方 | 相手方の意見等 |
| 磯子商店街商業協同組合（浜マーケット理事会）理事長 | このコンテストへの提案には大いに賛成し、この機会を浜マーケットの再建へのひとつのPRにしたいと考えている。 |

注5) 土地・建物を所有している、借りている、又は実質的に使用権利を持つ者（会社や行政機関も含む）

記載内容について、次の内容を確認後チェックボックスに✓を入れてください。

- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報が含まれていません。

位置図及び現況写真



地域の人達に愛されてきた浜マーケット、これは今年1月にホームページ制作のために取った集合写真。人とのふれあいのある人情味あふれる商店街として人気。



4月27日の火災で17店舗が被害にあった。看板も撤去され、現在再建に向けて準備をしているが、元々が現在の建築基準に合わない為、今後の話し合い等に時間がかかりそうである。



焼跡は悲惨な状況だったが、商店街の人達と地元のボランティア、K2インターナショナルの若者達も手伝い、殆どの撤去作業を行った。



焼跡に花を飾って、商店街の活気を取り戻そうとK2の若者達もお手伝いをした。



休憩所の様子

現在は消失した店舗が臨時店舗として使用している。写真ではK2の若者がたこ焼きを焼いているところ。お年寄りが買い物の途中に休む場所になっているが、雑然としていて、知らない人には利用しにくい。



浜まつり
 総合計画イメージ図

いい場所
 入ってみたい

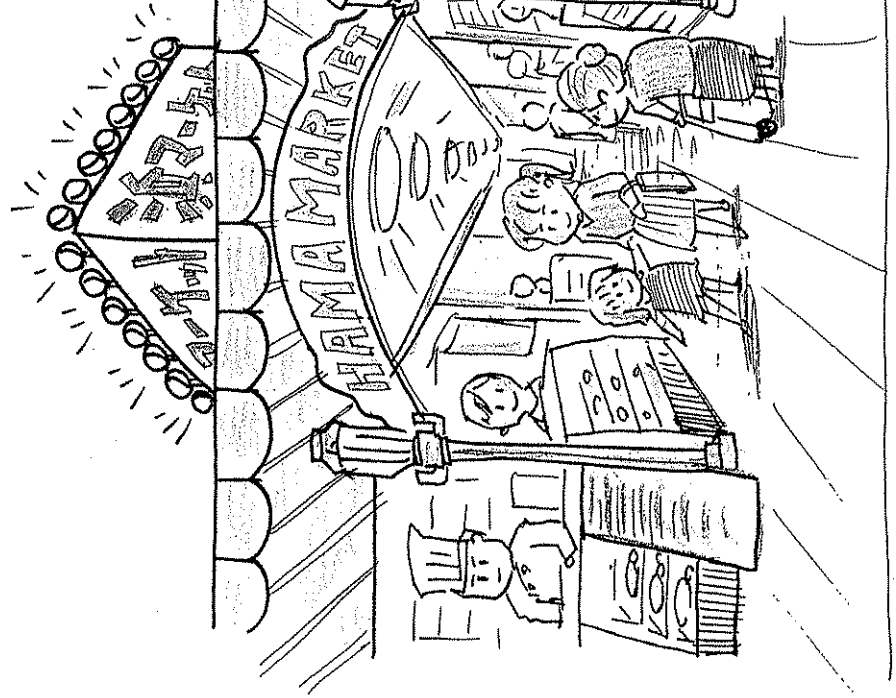
休時間内には
 浜まつりの昔
 なつかしい写真などを
 展示し、また地域の
 情報なども
 気軽にいお出せる
 スペースを設ける



「アット」
 入口のサイン

明るく用かれた感じを
 在りにし、また昭和の
 懐かしいような趣を反映
 ライトや看板などを設置し
 地域の人達に買物がしやすく
 昔ながらの横濱の雰囲気を
 感じられるようにする

市内外からのお客様
 も来てほしい。



焼け跡に花の通路もまた

焼け跡に花の通路がまた。告げ目の交差する街がまた。復興地区の中心にある「浜マーケット」の通路に赤や黄の花の鉢植えが並べられた。作業には関係ないが、ひとりの不意の言葉が、花の通路の通路に注ぎ込んだ。被災者の心は、花の通路に注ぎ込んだ。被災者の心は、花の通路に注ぎ込んだ。

17軒全焼 横浜の商店街「浜マーケット」復興 赤黄に彩られ 復旧 赤黄に彩られ

花の通路に注ぎ込んだ。被災者の心は、花の通路に注ぎ込んだ。被災者の心は、花の通路に注ぎ込んだ。被災者の心は、花の通路に注ぎ込んだ。

300株若者ら願い込めて

現代の若者を中心に、人が花を飾り、花の通路に注ぎ込んだ。被災者の心は、花の通路に注ぎ込んだ。被災者の心は、花の通路に注ぎ込んだ。

復興地区の中心にある「浜マーケット」の通路に赤や黄の花の鉢植えが並べられた。作業には関係ないが、ひとりの不意の言葉が、花の通路の通路に注ぎ込んだ。被災者の心は、花の通路に注ぎ込んだ。



復興地区の中心にある「浜マーケット」の通路に赤や黄の花の鉢植えが並べられた。

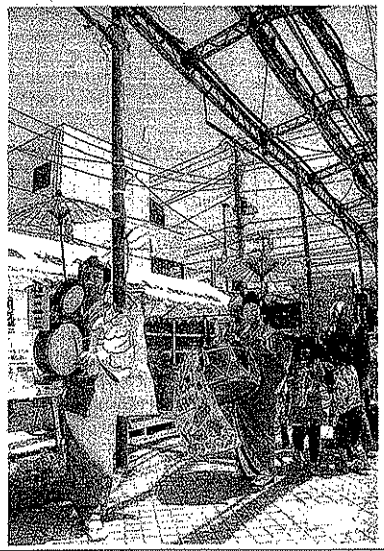
神奈川新聞

2007年(平成19年)5月29日 火曜日

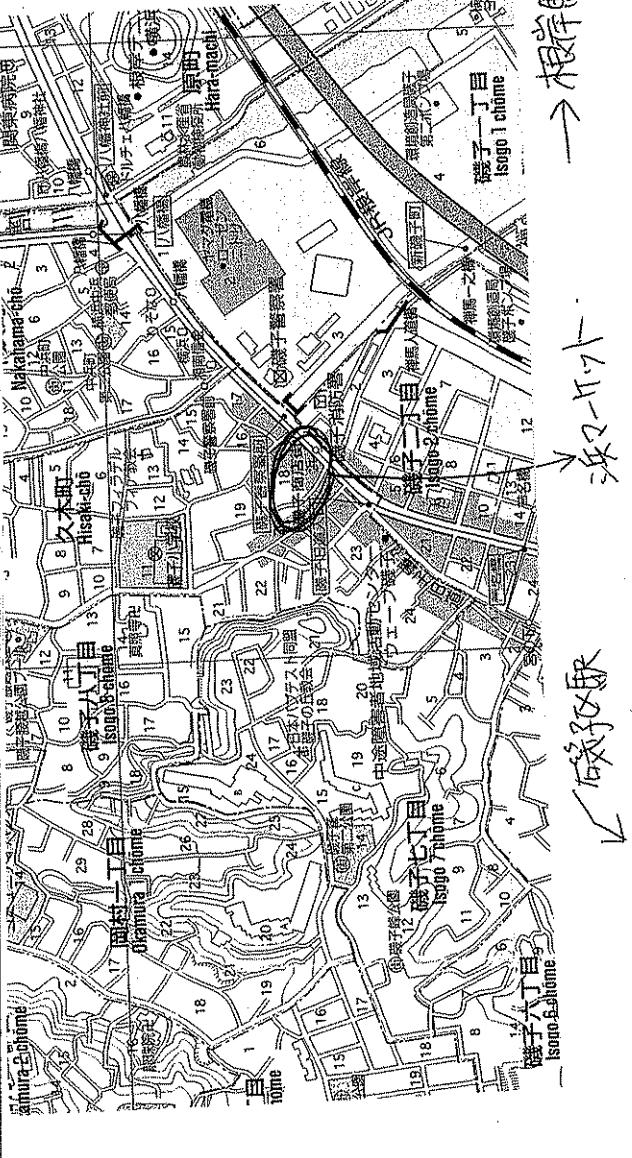
大火復興中の「浜マーケット」横浜

先月二十七日の火災で、三十五店舗のうち十七店舗が被災した老舗商店街「浜マーケット」(横浜市磯子区久木町)で二十八日、大規模な復興イベントが開催された。

「ちんどん屋」で活気を 特売日にイベント



毎月、八ヶ谷くじ王が開催されている。また、若者の自立支援施設として商店街に小売店の復興がすすんでいる。被災者の心は、花の通路に注ぎ込んだ。



根岸駅 →

浜マーケット

磯子駅

大特売の日に合わせて「ちんどん屋」が飾り付いた浜マーケット
横浜市磯子区